



## 長いもの収穫・選果が始まりました!

4月9日、春掘り長いもの収穫が始まりました。本年度の春掘り長いものは昨年6月下旬の大雨による「穴落ち」と、7月の記録的な高温・干ばつの影響から、首部の腐れや形状不良が散見されており、例年より切品が多くなる予想です。

また、4月18日から共選長いもの選果が始まり、当JA長いも生産組合（組合長：川南陽一さん）による目合わせ会を19日に開催し、生産組合役員・当JA販



収穫の様子



目合わせ会の様子

売・施設・営農担当者参加のもと、有利販売へ向けた選別基準の確認や情報交換を行いました。

ようにて産の長いものは、長年の品種改良や適地適作等に加え、豪雪地帯の厳しい冬の寒さを乗り越え収穫することで、肌が白く適度な粘りと甘みが特徴のおいしい長いもです。

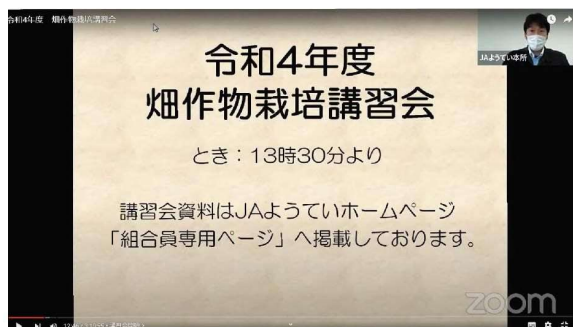
本年度は、作付面積約54.6ha、集荷量約1,606tの取扱いを計画しております。

【担当：高橋（洸）】

## 令和4年度 畑作物栽培講習会を開催しました!

3月30日、「令和4年度畑作物栽培講習会」を開催しました。新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、感染リスクの防止の観点から過去2年、開催を見送っていましたが、今回は初の試みとしてYouTubeでの組合員限定ライブ配信の形式で実施しました。

馬鈴しょ・大豆・小麦・てん菜の畑作4品目について、ホクレン肥料(株)・ホクサン(株)・北海道糖業(株)・後志農業改良普及センターの講師をリモートにてお招きし、講習会が開かれました。



ライブ配信の様子

また、「畑地の排水改良と耕盤層対策」と題し、ホクレン資材事業本部肥料農薬部特任技監の志賀弘行氏から、土づくりの重要性や排水性・耕盤層に関する対策について説明していただきました。

お互い顔を見合わせた中での開催とはなりませんが、多くの方にご視聴いただき、栽培向上に向けた大変有意義な講習会となりました。

【担当：加藤（拓）】



貴重な講習会となりました!